

# サンカノゴイ

*Botaurus stellaris* (Linnaeus)

## コウノトリ目サギ科

石川県カテゴリー 絶滅危惧 I 類

国カテゴリー 絶滅危惧 I B 類

### 選定理由

個体数が少なく、越冬地である広いヨシ原が減少している。

### 形態

全長約70cm。雌雄同色。全身淡黄褐色と暗褐色のまだら模様。上面は黄褐色の地に暗褐色の縦斑とこまかい虫食い状斑があり、下面は黄褐色に暗褐色の縦斑がある。頭頂および顎線が暗褐色。嘴は黄緑色で嘴峰は暗褐色。足は淡緑色。虹彩は黄色または橙黄色。

### 国内分布

北海道では夏鳥または留鳥。本州以南では留鳥または冬鳥。

### 県内分布

冬鳥として大きなヨシ原に渡来する。河北潟では毎年のように記録があるが、数羽である。他には片野鴨池、邑知潟などで記録がある。

### 生態

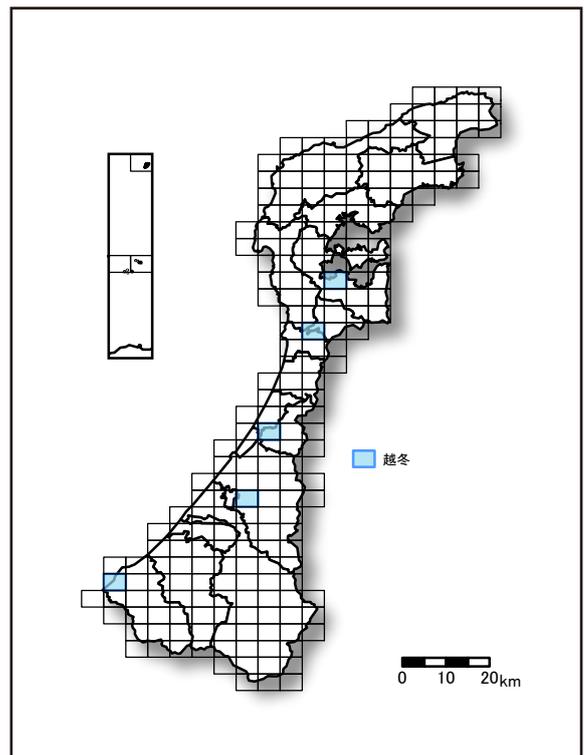
低地の水辺のヨシ原など、広大な湿性草原にすむ。淡黄色に黒と暗褐色の細かい模様が全身にあり、その色彩は枯れたヨシによく溶け込む。密な植生に隠れ、基本的に単独で生活しているので観察が難しい。魚類、両生類、昆虫を主に食べ、小鳥、小動物、甲殻類なども食べる。

### 生息地の条件

外敵が近づけないような広いヨシ原を必要とする。

### 生存の危機

越冬地であるヨシ原の開発、減少。釣り人の影響も大きい。(A)



県内の分布